

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		
講習の名称	【選択必修】いじめの解決力をつける道徳教育－人権の視点から－		
開設日	令和2年7月27日(月)	講習時間	6時間
主な受講対象者	小・中教諭	受講人数	50人
講習の形態	インターネット講習		
担当講師	松下 一世		
講習のねらい・到達目標	いじめ問題に関して、子どもの権利という視点からの理論と解決方法、授業プランについて学ぶ。 現実の事例から、ひとりひとりの問題解決スキルを高める。		
講習内容	いじめ問題を中心に、道徳の教科書を人権の視点からとらえ直し、補助教材も入れた授業プランを提案します。児童生徒になって体験授業を受けてもらいます。また、実際にいじめが生じたときの対応を、ロールプレイやシミュレーションを通してディスカッションすることで、スキルアップを図ります。 いじめは、どの子どもにもどの学級にも起こりうる問題です。子どもたちの葛藤に敏感に気づき、初期のうちに対応することで、子どもの解決能力を伸ばし、エンパワメントしていくことができます。本講習では、そのための知識とスキルを高めるために、実践的なアプローチをします。		
評価方法・基準	成績評価は、総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上を合格とします。		
	認定試験 に関して	試験問題は講習日当日にメールにて送付します。解答は受験者本人が自署にて行う。提出は郵送にて行う。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00～10:30 (90分)	松下 一世	子ども主体のいじめ防止・解決プログラムの授業プラン	
II 10:45～12:15 (90分)	松下 一世	いじめ問題の解決と学級の変革	
12:15～13:15	昼休み		
III 13:15～14:45 (90分)	松下 一世	道徳の教科書を人権の視点から捉えなおした授業プラン	
IV 15:00～16:30 (90分)	松下 一世	総括と筆記試験	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの			
予習について			
受講上の注意	令和元年度講習「【選択必修】いじめの解決力をつける道徳教育－人権の視点から－」と内容が一部重複します。		